

| 番号 | 質問 | 回答 |
|----|---|--|
| 1 | 正門前の歩道は広がるのか。 | 道路に面する学校敷地北側と南側は2mセットバックし、歩道空間を確保します。 |
| 2 | 仮設工事は令和10年度に始まって何カ月かかるのか。 | 具体的な工事期間は設計で規模を決めてからの検討となります。 |
| 3 | 正門前の道路は非常に狭く工事車両が通ると他の車両は通れなくなるのか。 | 工事に関わる内容は今後説明会を開催してお伝えします。 |
| 4 | 仮設校舎の工事は過去の事例でどの程度かかるのか。 | 他の学校敷地内に建てる場合でも10カ月から1年程度かかる。今回は公園に建てるということでライフラインが異なることや囲うフェンスを建てることからさらに時間がかかると考えられます。詳細の工程は設計にて検討します。 |
| 5 | 仮設校舎を解体した後に公園の芝生はどうなるか。 | 基本原状回復と考えているが、詳細は公園を管理している部署と進めていくことになります。 |
| 6 | 運動会は公園の仮校庭で行われるのか。 | 仮校庭は休み時間等での使用を想定しています。運動会等は過去の例で挙げると近隣の学校や公共施設を使用することになります。 |
| 7 | 昔学校に路面電車のような模型があり、休み時間に遊んで楽しかった思い出があるが、何かかつてのものを復活させるなどのアイデアはあるか。 | 学校側とこれから歴史や記念品などについても協議していきますが、区内で一番狭小であるグラウンドの面積の確保していく上で難しいと思われれます。 |
| 8 | ブルトライアングルで蝶のための食草をどのぐらい残してもらえるか。また改築後にその食草を整備してもらえるか。 | 学校敷地の樹木に関しては樹木医診断調査を行い、学校と相談しながら残すものを決めていきます。詳細は設計段階で、ご意見をいただきながら進めたいと思います。 |
| 9 | 新校舎は今の3階建てから4階建てになるとのことであるが日当たりへの影響はあるのか。 | 具体的にどの程度陰の範囲ができるかは設計の中で確認を行います。今の校舎は日影規制の法律ができる前に建てられたものであり、改築によって現行の法規制をに沿った形で計画を行います。 |
| 10 | 教室の広さは、今に比べて配慮されるのか。 | 既存の校舎は8m×8m程度であるところ、新校舎は区の仕様標準に則って8m×9mとなる予定です。詳細は設計にて検討します。 |
| 11 | アリーナの隣にも教室があるが、音の影響は気にならないのか。 | アリーナと教室の間には音の影響を受けても問題ない階段やトイレ等を配置して干渉帯として計画します。アリーナ側の吸音性を高める素材を採用するなどの配慮を設計にて検討します。 |
| 12 | 今ある学年花壇はどこに設置されるのか。 | 今後学校と相談しながら、設計にて検討します。 |